

遠野市監査委員告示第8号

平成29年6月23日

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく補助金等の監査を実施したの
で、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子

遠野市監査委員 佐々木 資 光

遠野市監査委員 瀧 本 孝 一

平成29年度補助金等監査結果報告書（平成28年度支出分）

1 監査の期日及び対象

平成28年度に支出した補助金、負担金・交付金、貸付金等（以下「補助金等」という。）について、書類監査は平成29年5月15日、17日、19日の3日間。担当各課等からの聞き取りによる監査は下表の日程で3日間、延べ6日間実施した。

期 日	担当課等	補助金等の名称（交付先等）	交付金額
5月24日(水)	まちづくり再生担当	移住者等起業支援拠点施設整備事業費補助金	15,000,000円
	林業振興課	国土保全森林対策事業費補助金（市単独）	4,489,271円
	長寿課	遠野市介護ロボット導入等促進事業補助金	864,000円
	商工観光課	遠野市観光推進協議会設立準備委員会補助金	825,000円
		遠野ものづくりネットワーク補助金	600,000円
5月29日(月)	保健医療課	遠野市人間ドック補助金	3,383,640円
	福祉課	遠野市被災者生活再建支援事業費	1,250,000円
		遠野市障害者等日中一時支援事業費補助金	5,820,560円
	馬事振興課	乗用馬生産振興対策事業費補助金	1,883,500円
	畜産振興課	遠野市いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金	6,480,000円
5月31日(水)	農業振興課	遠野市中山間地域等直接支払交付金	121,493,138円
	農家支援室	アスト加速化事業補助金	21,110,500円

2 監査の内容

補助金等に係る交付決定の事務及び支出事務の執行状況

3 監査の手順

- (1) 補助金等が50万円以上の事業243件の概要について担当課長等から資料の提出を求め、そのうち12件を監査対象とした。
- (2) 事前に監査対象項目に係る諸帳簿等の提出を求め、その内容について照合確認するとともに関係職員から説明を聴取して実施した。
- (3) 法令に違反していないか、規則や要綱等に基づいて処理されているか、金員の用途は交付の趣旨に合致しているか等について監査した。

4 監査の実施率

項目	補助金	負担金 交付金	貸付金等	合計
交付件数 (各課等の報告件数)	128件	72件	43件	243件
監査件数	11件	1件	0件	12件
監査実施率	8.6%	1.4%	0%	4.9%

5 監査の結果

補助金等に係る事業の公益性や補助事業者の適格性などを審査したところ、必要と認められる事業・団体等に支出され、交付目的や補助金等の対象事業の内容等も明確になっており、関係法令、要綱等への適合性、算定方法や交付時期の妥当性及び実績報告、完了確認、額の確定といった事務については、概ね適正に処理されていたが、支出要件の再検討及び要綱等の見直しが必要な補助事業があったことから口頭指導した。

監査対象とした補助金等の個別の監査結果については、次のとおりである。

○移住者等起業支援拠点施設整備事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

「地域資源を生かした雇用の創出」を推進するための遠野ローカルベンチャー事業（地域おこし協力隊員）が起業研修を行いながら地域の方々と交流を図る活動拠点施設として利用するため、空店舗の改修費用に対して補助金を支出したものの。

今後、更に地域おこし協力隊員の日々の活動内容を広く市民にPRすることが重要であり、そのことで、活動拠点施設によって中心市街地の賑わいに結びつくことを期待する。

○国土保全森林対策事業費補助金（市単独）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

森林の公益的機能を発揮するために行う森林整備により発生した間伐材を遠野地方森林組合貯木場へ搬出する経費に対して1 m³当たり1,800円を市単独補助しているもの。搬出された間伐材は遠野地域木材供給モデル基地（木工団地）内で集成材等の原材料として使用されるとのこと。

森林整備及び木工団地内の原材料確保のために必要な補助金であると認められる。

○遠野市介護ロボット導入等促進事業補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

グループホームを運営するNPO法人が購入する介護ロボット（ベットからの離床状況や呼吸・心拍状況などをモニタリング）に対して、補助金を交付したもの。導入した事業者からの報告は、認知症患者へ迅速に対応できたことや介護従事職員の業務効率化、身体的負担軽減に効果があったとのこと。平成29年度は国補助金の関係から市内へのロボット導入予定は無いとのことだが、今後も介護補助機器の導入要望は高まると思われることから、担当課として情報収集に努めて欲しい。

○遠野市観光推進協議会設立準備委員会補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

市の観光推進が効率的かつ効果的に機能するために立ち上げた、遠野市観光推進協議会設立準備委員会へ補助金を交付していたが、委員会の活動を円滑に行うために要綱制定を迅速に行い、補助金の前払い支出を行う必要があったと思われる。準備委員会では、NPO法人グローバルキャンパスへの委託事業として、市内観光関係9法人のヒアリングとセミナーを2回開催した。市がこれまで取り組んできた「観光地域づくりプラットフォーム事業」や「遠野市観光マーケティング委員会」のデータも活用しながら、インバウンド対策や2019年ラグビーワールドカップなど喫緊の課題解消に向けて、遠野市の観光戦略が打ち出されることを大いに期待する。

○遠野ものづくりネットワーク補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

遠野商工会、市内14事業所、金融機関等で構成する「遠野ものづくりネットワーク」への補助金である。遠野ものづくりネットワークでは経営技術等に関する研修会への派遣（2社、6回、9名参加）や市内高校1年生を対象とした企業見学会（2校、190名参加）を行っている。市内の企業訪問は高校生の進路選択において貴重な経験であると思われることから、今後は高校2、3年生のニーズも捉えながら事業が実施されることを期待する。

○遠野市人間ドック補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市民の疾病の早期発見を促進し、健康増進に資するため、人間ドックを受診した方に10,000円（国保加入者は15,000円）を補助するもので、平成28年度は272名に対して3,383,640円の補助金を交付した。市民の健康寿命の延伸につなげるために医療機関での検診は効果があると思われることから、更に多くの市民がこの補助金を活用できるようPRに工夫をして頂きたい。

なお、本年度は市内各企業において独自の検診料補助制度等がある場合はその支給内容について確認した上で、必要な交付要綱の見直しを行って補助金交付事務を行われたい。

○遠野市被災者生活再建支援事業費

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成28年の台風第10号により住宅が半壊の被害を受けた世帯又は床上浸水の被害を受けた世帯に対し、早期の生活再建を支援するため、7世帯に1,250,000円の補助金を交付した。

被災者の生活再建に一定の効果がある補助金であると認められる。

○遠野市障害者等日中一時支援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

障害者総合支援法に基づき、就学している障害児等が放課後又は休校日などに活動できる場を確保することで、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族等の負担軽減につながる有効な補助金であると認められる。

なお、担当課として施設（事業実施者）における活動実態について現場確認を行い、サービスの向上が図られるよう努められたい。

○乗用馬生産振興対策事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

乗用馬市場の活性化と生産者の飼養管理経費の負担軽減のため「遠野馬の里」への預託（調教）経費に対して、生産者に1ヵ月につき2万円以内の補助金を交付するもので、生産意欲の向上に寄与していると認められる。生産者の高齢化が大きな課題とのことだが、ホースセラピーや乗馬体験など魅力あるホースパーク事業を展

開し、生産者が増えることを期待する。

○遠野市いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

集落等における農業の担い手を明確にする「地域農業マスタープラン」の実現に向け、中心経営体の育成及び確保並びに地域資源を活用した六次産業化を推進するもので、平成28年度は東禅寺和牛繁殖組合の30頭規模の牛舎整備に補助金を交付した。生産者の高齢化や担い手不足の解消が課題である現状の中で、若い女性の新規就農に結びついた事業であり評価したい。今後の新たな展開や、園芸、土地利用型作物等への波及効果についても注目したい。

○遠野市中山間地域等直接支払交付金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

交付61団体（交付金121,493,138円）のうち、3団体（交付金13,212,609円）を抽出して監査した。農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落協定等に基づき5年間以上継続して農業生産活動を実施し、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保を図る交付金であり、高齢化や就農者の減少で農業を取り巻く環境が厳しくなる中、遠野市の田園風景を守る事業として評価は高い。補助団体数、補助金関係書類が多く職員の苦勞が伺えたが、適切に事務は進められていた。

○アスト加速化事業補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

補助金交付39件（補助金21,110,500円）のうち9件（補助金6,061,000円）を抽出して監査した。遠野市の特色を生かした野菜・花き等の生産振興及び農産物等を原料として六次産業化を目的とした事業に補助金を交付し、遠野市農林水産振興ビジョン（タフ・ビジョン）の実現を目指している。この補助金を活用し、農業の規模拡大、六次産業化が進むなど、若い農業人たちの意欲を喚起する有効な補助事業であると認められる。今後も関係機関との連携や情報発信を効果的にを行い、農家収益を増やし豊かな気持ちで農業に従事出来る環境が整備されることを期待する。